

提供日 2026/03/16  
タイトル スルガ銀行 presents ジャパン・マウンテンバイク・カップ2026開催！！  
担当 スポーツ・文化観光部 スポーツ政策課  
連絡先 スポーツコミッション班  
TEL 054-221-2838



## 1 要旨

東京2020オリンピック自転車競技の会場となった日本サイクルスポーツセンターの伊豆マウンテンバイクコースを舞台に、マウンテンバイクの国際大会“スルガ銀行 presents ジャパン・マウンテンバイク・カップ2026”を3月20日(金祝)、3月21日(土)及び22日(日)に開催します。

今年で4回目の開催となる本大会は、アジアを中心に6か国から過去最多の30名程の選手が参加し、延べ184名の選手がエントリーしています。

その他、マウンテンバイクコース上で行うデジタルフォトビンゴや未就学児向けのランバイクレース、サイクルマルシェと題した地元飲食店のキッチンカー出店など、大人から子どもまで楽しめるイベントを併催します。

本大会は、ジャパン・マウンテンバイク・カップ大会実行委員会が主催し、静岡県、伊豆市、伊豆の国市、伊東市が共催しています。

## 2 レース概要

名称	スルガ銀行 presents ジャパン・マウンテンバイク・カップ2026														
日程	2026年3月20日(金)～22日(日) 20日(金) スルガ銀行キッズチャレンジ・スルガ銀行90分耐久レース 21日(土) XCC(クロスカントリー・ショートトラック) 22日(日) XCO(クロスカントリー・オリンピック)														
場所	日本サイクルスポーツセンター 伊豆マウンテンバイクコース														
主催	ジャパン・マウンテンバイク・カップ大会実行委員会(構成:静岡県、県自転車競技連盟他)														
共催	静岡県、伊豆市、伊豆の国市、伊東市														
大会クラス	UCI(国際自転車競技連合) Class 1(XCO)、Class 3(XCC)														
選手(予定)	<p>&lt;エントリー数&gt;</p> <table border="1"><thead><tr><th>種目</th><th>総エントリー数</th><th>男子</th><th>女子</th></tr></thead><tbody><tr><td>XCO</td><td>112人</td><td>90人</td><td>22人</td></tr><tr><td>XCC</td><td>72人</td><td>55人</td><td>17人</td></tr></tbody></table> <p>&lt;海外選手&gt; ・多数の海外選手が出場予定 ※:カザフスタン、アメリカ、マレーシア、中国、インド、フィリピン</p> <p>&lt;国内選手&gt; 男子エリート: 沢田時選手(2025全日本MTB選手権優勝)、北林力選手(2025全日本MTB選手権準優勝) 女子エリート: 川口うらら選手(2025全日本MTB選手権優勝)、石田唯選手(2025全日本MTB選手権準優勝)</p> <p>&lt;県内ゆかりの選手&gt;</p>			種目	総エントリー数	男子	女子	XCO	112人	90人	22人	XCC	72人	55人	17人
種目	総エントリー数	男子	女子												
XCO	112人	90人	22人												
XCC	72人	55人	17人												

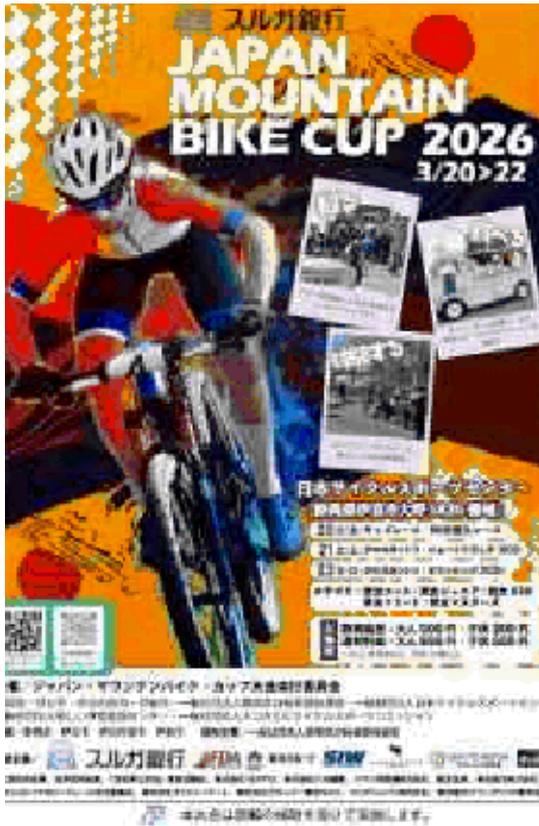
<p><b>【男子】</b> エリート選手 マスターズ ユース</p>	<p>竹内遼選手（前回大会XC03位）、高村駿選手、鈴木京太 岡田紀彦選手 稲葉立選手、小沼泰選手</p>
<p><b>【女子】</b> エリート ユース</p>	<p>川崎路子選手 山本歩月選手 ※稲葉選手、小沼選手、山本選手は静岡県自転車競技連盟の主催する「マウンテンバイクユースタレント発掘・育成事業「アスリークの卵」育成プロジェクト」の出身者です</p>

### 3 レーススケジュール

<p>3月20日 (金) ファンライド</p>	<p>09:30 スルガ銀行キッズチャレンジ（小学生によるマウンテンバイクレース） 10:45 スルガ銀行90分耐久レース</p>
<p>3月21日 (土) XCC</p>	<p>11:30 男子ユース、ジュニア、マスターズ 12:00 女子ユース、ジュニア 12:30 女子エリート 13:00 男子エリート</p>
<p>3月22日 (日) XCO</p>	<p>8:30 男女ユース 9:40 男女マスターズ 11:00 男子ジュニア、U23 12:45 女子エリート、U23、ジュニア 14:30 男子エリート</p>

### 4 地域連携の取組

伊豆伊東高校美術部の皆様に大会ポスター、チラシのデザイン作成を行なっていただきました。競技の迫力が伝わる素晴らしいものになっています。



5 「虫ケアステーション」の設置について（包括連携協定の取組み）

マダニによる日本紅斑熱は昨年県内で28例発生し、過去最多を記録しました。同じくマダニによる感染症の重症熱性血小板減少症候群(SFTS)も、13例発生と過去最多となっています。大会の安全安心な運営のため、前回大会に引き続き、会場に「虫ケアステーション」を設置します。

総合案内の他、レース観戦経路に3箇所設置し、どなたでも自由にお使いいただけます。この取り組みは、静岡県とアース製薬株式会社の包括連携協定の一環として実施されます。

<虫ケアステーションとは>

虫媒介感染症のリスクを紹介し、虫よけ剤の正しい使い方を提案するためのアース製薬オリジナルのブースです。

同社の虫よけ剤「はだまも」も設置しており、自由に使うことができます。



6 取材申請（事前登録制）

2026年3月18日（水）までに以下のURLからお申し込みください。  
<https://www.japanmtbcup.com/media>

## 7 問い合わせ

<本資料に関するお問い合わせ>

- ・静岡県スポーツ政策課スポーツコミッション班
- ・電話番号：054-221-2838 E-mail：sports-seisaku@pref.shizuoka.lg.jp

<ジャパン・マウンテンバイク・カップ2026に関するお問い合わせ>

- ・ジャパン・マウンテンバイク・カップ大会実行委員会事務局（（一社）ふじのくにサイクルスポーツコミッション内）
- ・電話番号：080-2040-3188 E-mail：info@fujinokunicsc.jp
- ・ホームページ：<https://www.japanmtbcup.com>